

第697回通関協議会（本関地区）

- 1、日 時 平成28年 6月 7日（火）12時より
- 2、場 所 第一港湾合同庁舎 2階 第一会議室
- 3、議題等（敬称略）

- (1) 日モンゴル経済連携協定に係る輸入通関時の留意点等について
業務部 須原 上席調査官

その他・連絡事項等

- ・水産資源保護法施行規則の改正について
業務部 金子 統括審査官（通関総括第3部門）

次回開催予定日 平成28年7月12日（火） 12:00～
開催場所 第一港湾合同庁舎 2階 第一会議室
当協会に関するご質問や議題提起がありましたら、事務局あてにご連絡ください
公益財団法人日本関税協会横浜支部
TEL 045-680-1757 FAX 045-680-1758
E-mail: bra_yokohama@kanzei.or.jp

2016年6月7日
本関地区通関協議会資料
横浜税関業務部原産地調査官

日モンゴル経済連携協定における 輸入通関時の留意点等について

原産地証明書に係る留意点①

- **HS番号の表記**：**HS2012**に従う（モンゴル協定附属書2（品目別規則））
（モンゴル運用上の手続規則第1規則2）
- **発給機関**：モンゴル商工会議所（モンゴル運用上の手続規則第8規則4）
- **記入言語**：英語（モンゴル協定第3・16条5）（モンゴル運用上の手続規則第1規則1）
- **提出時期**：輸入申告時（ただし、災害その他やむを得ない理由がある場合、許可前引取りを行う場合には、提出を猶予）（関税法施行令第61条第4項）
- **有効期間**：**発給された日から1年間**（モンゴル協定第3・16条7）
（関税法施行令第61条第5項）
- **対象となる輸入**：1回限り（モンゴル協定第3・16条7）
- **発給後の修正**：修正、追記箇所、発給機関の印影又は署名がある場合は受理（モンゴル運用上の手続規則第4規則2）

原産地証明書に係る留意点②

モンゴル協定発効前に船積みされた貨物の取扱い

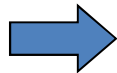
- 輸入申告の際にモンゴル協定上の遡及発給された原産地証明書を提出できる場合、モンゴルEPA税率の適用が可能。
- また、上記書類を提出できない場合であっても、提出猶予の申し出・許可前引取り(BP)申請を行い、事後に、遡及発給された原産地証明書を提出することにより、モンゴルEPA税率を適用可能。

協定発効前

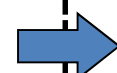


船積み

※原産地証明書は原則として船積み前に発給することとされているが、協定発効前に船積みされた貨物については原産地証明書が遡及発給される。



- ・ 輸送中
- ・ 保税地域に蔵置されている



協定発効後

輸入申告

輸入申告時に必要書類を提出できない場合は、BPを利用。

※モンゴルEPA税率の適用を求める申告は、協定発効日(6月7日)から可能。

原産地証明に係る留意点③

◆モンゴルから輸入される製品のうち、
以下3品目については品目証明書の
提出が求められる

①カードドリンク

②ラプシャヌードル

③チャツアルガンワイン

(カードドリンク)



(ラプシャヌードル)



(チャツアルガンワイン)



(参考:チャツアルガン)



(品目証明書)

Ministry of Food and Agriculture
Mongolia

CERTIFICATION

Date Issued: _____

This certificate is being issued upon the request of (name of the exporter) for the purpose of qualifying the product below for preferential tariff treatment in accordance with Annex 1 of the Mongolia-Japan Economic Partnership Agreement.

Product description (check one of the followings);

- The originating goods classified under the tariff lines indicated with “(9)” in Section 1 of Part 2 of Annex 1
- or
- The originating goods classified under the tariff lines indicated with “(13)” in Section 1 of Part 2 of Annex 1
- or
- The originating goods classified under the tariff lines indicated with “(16)” in Section 1 of Part 2 of Annex 1

HS code (6 digit): _____

Raw materials: _____

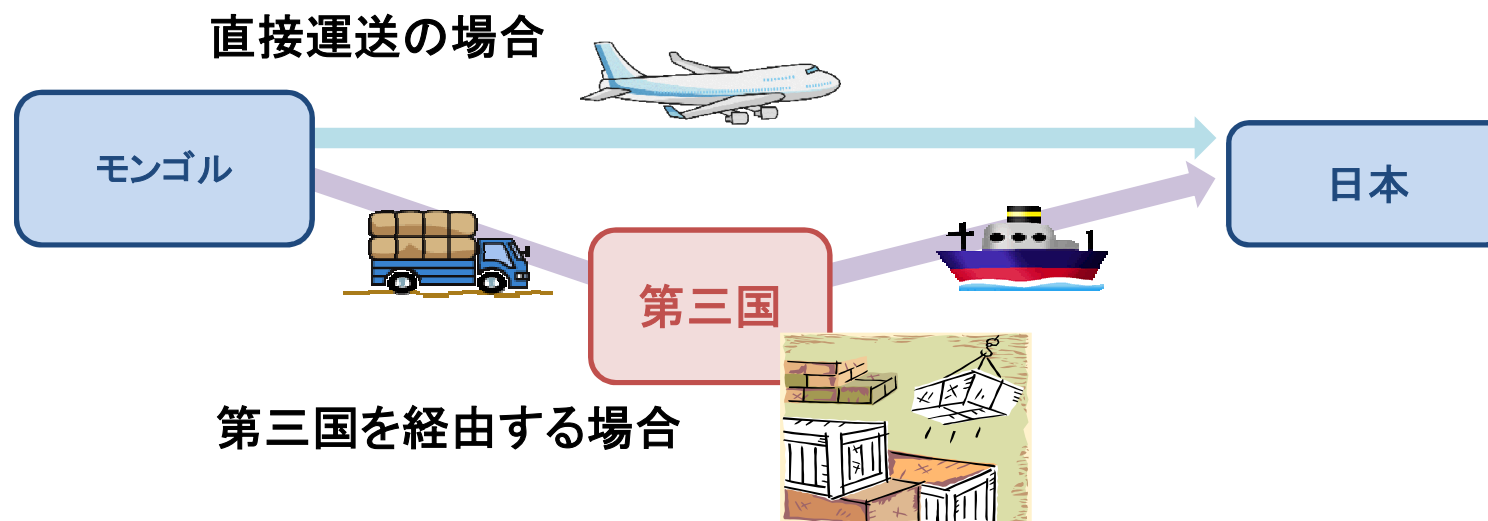
Invoice number and Date: _____

Signature of the person who certifies _____

Official stamp of the Ministry of Food and Agriculture

輸入申告における留意点①

○ 第三国を経由して締約国に輸入する場合で、モンゴルEPA税率の適用を受けようとする場合には、輸入申告に際して、**積送基準**を満たしていることを示す書類(**運送要件証明書**)の提出が必要となる。EPAの場合には「運送上の理由」は必要ない。



運送要件証明書として、以下のものが認められている。

- ① 通し船荷証券の写し
- ② 第三国の税関当局その他関連する団体が提供する証明書その他の情報であつて、当該第三国において積卸しその他産品を良好な状態に保存するために必要な作業以外の作業が当該原産品について行われていないことを証明するもの
- ③ その他税関長が適当と認める書類

(課税価格の総額が20万円以下の貨物については提出を免除)

輸入申告における留意点②

関税法施行令等の一部を改正する政令(抜粋)

(平成28年政令第204号)

改正案	現行
<p>関税法施行令 第61条 第1項第2号 口</p> <p>(1) 当該締約国から非原産国を経由して本邦へ向けて運送される貨物で、当該非原産国において積替え及び一時蔵置(当該非原産国の保税地域その他これに準ずる場所において当該非原産国の税関の監督下で行われるものに限る。)以外の取扱いがされなかったもの</p> <p>(2) 当該締約国から非原産国における博覧会等への出品(当該非原産国の保税地域その他これに準ずる場所において当該非原産国の税関の監督下で行われるものに限る。)のため送り出された貨物で、当該非原産国から本邦に送り出されるもの(当該貨物の当該非原産国から本邦までの運送が直接運送品又は(1)に該当する貨物に係る運送に準ずるものである場合に限る。)</p>	<p>関税法施行令 第61条 第1項第2号 口</p> <p>(1) 当該締約国から非原産国を経由して本邦へ向けて運送される貨物で、当該非原産国において運送上の理由による積替え及び一時蔵置(当該非原産国の保税地域その他これに準ずる場所において当該非原産国の税関の監督下で行われるものに限る。)以外の取扱いがされなかったもの</p> <p>(2) 当該締約国から非原産国における一時蔵置又は博覧会等への出品(当該非原産国の保税地域その他これに準ずる場所において当該非原産国の税関の監督下で行われるものに限る。)のため送り出された貨物で、当該貨物を送り出した者により当該非原産国から本邦に送り出されるもの(当該貨物の当該非原産国から本邦までの運送が直接運送品又は(1)に該当する貨物に係る運送に準ずるものである場合に限る。)</p>

輸入申告における留意点③

一般特惠税率の適用が可能な品目(対モンゴル)(2016年6月)

2016年統計細分ベース

1. 日モンゴルEPA特惠税率の対象外(除外)であって、一般特惠税率の適用が可能な品目(89品目)

0206.30-091	0206.41-090	0206.49-091	1212.21-310	1602.90-290	1603.00-010	1604.12-000	1604.14-010	1604.14-091	1604.14-092
1604.14-099	1604.17-000	1605.10-021	1605.52-000	1605.54-011	1605.54-019	1605.57-000	1605.59-111	1605.59-119	1605.59-210
1806.20-290	1806.90-220	1901.90-230	1905.90-319	1905.90-329	2101.11-100	2101.12-110	2101.30-000	2106.90-251	2106.90-297
2204.10-000	2205.10-000	2205.90-200	2206.00-210	2206.00-228	2206.00-229(注1)	2208.90-123	2208.90-129	2208.90-220	2905.44-000
2918.14-000	2918.15-010	3503.00-090	3505.10-100	3505.10-200	3505.20-000	4103.30-200	4106.31-000	4106.32-100	4106.32-200
4106.40-211	4106.40-212	4106.40-214	4106.92-110	4106.92-190	4107.11-100	4107.12-100	4107.19-100	4107.91-100	4107.92-100
4107.99-100	4112.00-100	4113.10-100	4113.20-100	4113.20-210	4113.20-220	4113.30-100	4113.30-211	4113.30-212	4113.30-221
4113.30-222	4113.90-100	4113.90-211	4113.90-212	4114.10-000	4114.20-010	4114.20-090	4115.10-000	4115.20-000	4301.10-000
4301.90-220	4302.11-000	4302.19-020	4302.19-090	4302.20-090	4302.30-029	4304.00-000	4419.00-110	6309.00-000	

2. 日モンゴルEPA特惠税率の対象品目であって、一般特惠税率の適用が可能な品目(241品目)(注2)

0306.11-100	0306.12-100	0306.14-100	0306.15-100	0306.16-100	0306.17-100	0306.19-110	0306.19-210	0306.21-500	0306.21-200
0306.22-500	0306.22-200	0306.24-500	0306.25-200	0306.25-300	0306.26-200	0306.26-300	0306.27-200	0306.27-300	0306.29-510
0306.29-590	0306.29-220	0307.51-000	0307.59-100	0307.79-331	0711.20-000	0711.90-094	0712.90-050	0712.90-010	0803.10-100
0803.90-100	0804.20-010	0804.20-090	0811.90-140	0811.90-120	0811.90-220	0812.90-420	0813.50-090	0903.00-000	0910.91-110
1102.90-410	1103.19-400	1103.19-300	1103.20-200	1103.20-600	1104.12-000	1104.19-300	1104.22-000	1515.90-410	1521.90-010
1602.20-091	1603.00-090	1604.11-010	1604.13-010	1604.13-090	1604.15-000	1604.16-000	1604.19-020	1604.19-090	1604.20-011
1604.20-020	1604.31-000	1604.32-010	1604.32-090	1605.10-029	1605.21-011	1605.21-019	1605.29-010	1605.30-010	1605.40-011
1605.40-200	1605.51-010	1605.51-090	1605.53-010	1605.53-090	1605.55-010	1605.55-090	1605.56-010	1605.56-090	1605.58-010
1605.58-090	1605.59-291	1605.59-299	1605.61-000	1605.62-000	1605.63-000	1605.69-100	1605.69-200	1605.69-300	1803.10-000
1803.20-000	1805.00-000	1806.10-200	1806.32-220	1902.40-000	1905.10-000	1905.20-000	1905.32-000	1905.40-000	1905.90-313
2001.10-100	2001.10-200	2001.90-140	2001.90-240	2001.90-250	2001.90-290	2004.90-240	2005.10-200	2005.20-210	2005.40-211
2005.40-212	2005.40-222	2005.59-210	2005.99-211	2005.99-230	2005.99-919	2005.99-991	2006.00-021	2006.00-029	2008.19-110
2008.19-191	2008.19-192	2008.19-224	2008.40-219	2008.40-299	2008.50-210	2008.50-290	2008.60-290	2008.70-211	2008.70-219
2008.91-000	2008.93-120	2008.99-211	2008.99-212	2008.99-213	2008.99-214	2008.99-216	2008.99-221	2008.99-222	2008.99-226
2009.89-221	2103.10-000	2103.90-210	2103.90-221	2106.90-259	2204.29-090	2208.90-240	2209.00-000	2906.11-000(注3)	2922.42-100
3301.25-019	3901.10-020	3901.10-060	3901.10-090	3901.20-010	3901.20-090	3901.30-010	3901.30-090	3901.90-010(注3)	3901.90-090(注3)
3902.10-010	3902.10-090	3902.20-010	3902.20-090	3902.30-010	3902.30-090	3902.90-010(注3)	3902.90-090(注3)	3903.11-010	3903.11-090
3903.19-010	3903.19-090	3903.20-010	3903.20-090	3903.30-010	3903.30-090	3903.90-010	3903.90-090	4407.10-110	4407.10-121
4407.10-129	4409.21-100	4409.21-200	4410.12-110	4410.12-190	4410.12-800	4411.12-100	4411.12-200	4411.13-100	4411.13-200
4411.14-100	4411.14-200	4411.92-000	4411.93-000	4411.94-000	4412.10-910	4412.10-990	4412.94-110	4412.94-190	4412.94-900
4412.99-110	4412.99-120	4412.99-190	4412.99-910	4412.99-920	4412.99-990	4418.90-231	4418.90-232	4418.90-233	4419.00-190
4421.90-100	4602.19-991	7403.11-010	7403.11-020	7403.12-010	7403.12-020	7403.13-010	7403.13-020	7403.19-011	7403.19-019
7403.19-021	7403.19-029	7407.10-000	7407.21-000	7407.29-910	7408.11-000	7408.19-000	7408.29-010	7409.11-000	7409.19-000
7411.10-000	7801.10-010	7801.10-020	7901.11-010	7901.11-020	7901.12-010	7901.12-020	7901.20-010	7901.20-021	8544.11-000
8544.19-000									

(注1) チャツアルガンから製造された発酵酒以外のもの

(注2) 一般特惠税率が日モンゴル特惠税率を下回る品目

(注3) 当該細分にはINN品目(WTO協定の下における医薬品関税相互撤廃該当品目)が含まれており、INN品目(MFN税率(無税))以外のもの。詳しくは以下を参照
<http://www.customs.go.jp/tariff/fuhyo/index.htm> (WTO協定の日本国の譲許表の附属書(医薬品関係))

輸入申告における留意点③（参考）

日モンゴルEPA(モンゴルEPA税率としてMFN税率(注1)を一定期間適用する品目)
(2016年6月現在)

2906.11-000 (一部)(注2)	3901.90-010 (一部)(注2)	3901.90-090 (一部)(注2)	3902.90-010 (一部)(注2)	3902.90-090 (一部)(注2)
--------------------------------	--------------------------------	--------------------------------	--------------------------------	--------------------------------

- (注1)「MFN税率(実行最恵国税率)」は、実行のWTO税率若しくは国定税率(基本税率又は暫定税率)を指す。
- (注2)当該細分にはINN品目(WTO協定の下における医薬品関税相互撤廃該当品目)が含まれており、該当品目は一定期間、そのMFN税率(無税)が日モンゴルEPA附属書1の日本国の表に基づく税率より低くなる場合がある。なお、INN品目には関税分類上特定できないものもある。詳しくは以下を参照。
<http://www.customs.go.jp/tariff/fuhyo/index.htm> (WTO協定の日本国の譲許表の附属書(医薬品関係))』
- (※)日モンゴルEPA第2.4条第6項に基づき、MFN税率が同EPA附属書1の日本国の表に基づく税率より低い場合には、その低いMFN税率をモンゴルEPA税率として適用する。



水産動物を輸入する 皆様へお知らせ



養殖業に大きな被害をもたらす魚病の海外からの侵入を防ぐため、水産資源保護法施行規則が改正され、平成28年7月27日から、これまでの生きているコイ、キンギョ、サケ(発眼卵・稚魚)、クルマエビ(稚エビ)等に加え、新たに、以下のものについて、農林水産大臣の輸入許可が必要となります。

新たな輸入許可対象の水産動物及び養殖用飼料

アワビ、カキ、ホタテガイ、テナガエビ、
ナイルティラピア、マダイ、ホヤ 等

🐚 卵、稚魚、親魚等全ての成長段階の生きているもの
(食用であっても対象となる場合あり)

🐚 飼料等養殖用に供する生きていないもの
(魚粉、魚油は除く)

※詳しくは、裏面をご参照下さい。

農林水産大臣の輸入許可にかかる手続

対象水産動物を輸入する場合、輸入許可手続が必要です。

動物検疫所へ
輸入許可申請
(輸出国政府が
発行する検査証
明書等の提出)

到着時の
輸入検査
(書類・現物検査
により疾病の
有無を確認)

輸入許可証
の交付
(疾病が疑われ
た場合は、隔離
管理、焼却等)

通関

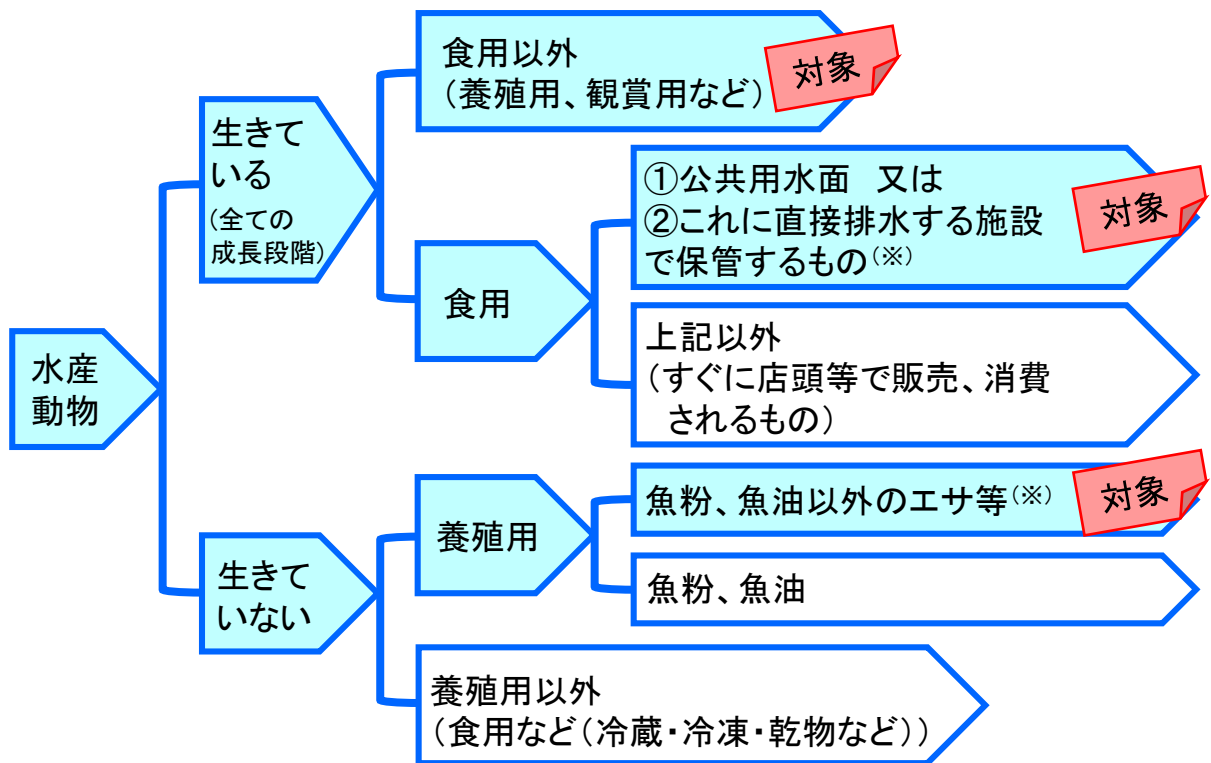


輸入許可の対象水産動物

魚類	サケ科魚類、コイ、フナ属魚類(キンギョ等)、コクレン、ハクレン、アオウオ、ソウギョ、 <u>ナイルティラピア</u> 、 <u>マダイ</u>
甲殻類	<u>クルマエビ科エビ類</u> 、 <u>サクラエビ科アキアミ属エビ類</u> 、 <u>テナガエビ科エビ類</u>
貝類等	<u>トコブシ</u> 、 <u>フクトコブシ</u> 、 <u>エゾアワビ</u> 、 <u>クロアワビ</u> 、 <u>マダカアワビ</u> 、 <u>メガイアワビ</u> 、 <u>マガキ属カキ類</u> 、 <u>ホタテガイ</u> 、 <u>マボヤ</u>

(下線部は新たに追加、拡大された水産動物)

輸入許可対象水産動物の用途別対象品目



🌟 (※)の輸入については、農林水産省 消費・安全局 畜水産安全管理課 水産安全室 (03-6744-2105)にご相談下さい。(http://www.maff.go.jp/j/syouan/suisan/suisan_yobo/index.html)

🌟 輸入許可手続については、到着予定の空港・海港の動物検疫所にご確認下さい。(<http://www.maff.go.jp/aqs/topix/fishinfo.html>)



水産動物を輸入する 皆様へお知らせ



養殖業に大きな被害をもたらす魚病の海外からの侵入を防ぐため、水産資源保護法施行規則が改正され、平成28年7月27日から、これまでの生きているコイ、キンギョ、サケ(発眼卵・稚魚)、クルマエビ(稚エビ)等に加え、新たに、以下のものについて、農林水産大臣の輸入許可が必要となります。

新たな輸入許可対象の水産動物及び養殖用飼料

アワビ、カキ、ホタテガイ、テナガエビ、
ナイルティラピア、マダイ、ホヤ 等

🐚 卵、稚魚、親魚等全ての成長段階の生きているもの
(食用であっても対象となる場合あり)

🐚 飼料等養殖用に供する生きていないもの
(魚粉、魚油は除く)

※詳しくは、裏面をご参照下さい。

農林水産大臣の輸入許可にかかる手続

対象水産動物を輸入する場合、輸入許可手続が必要です。

動物検疫所へ
輸入許可申請
(輸出国政府が発行する検査証明書等の提出)

到着時の
輸入検査
(書類・現物検査により疾病の有無を確認)

輸入許可証の
交付
(疾病が疑われた場合は、隔離管理、焼却等)

通関

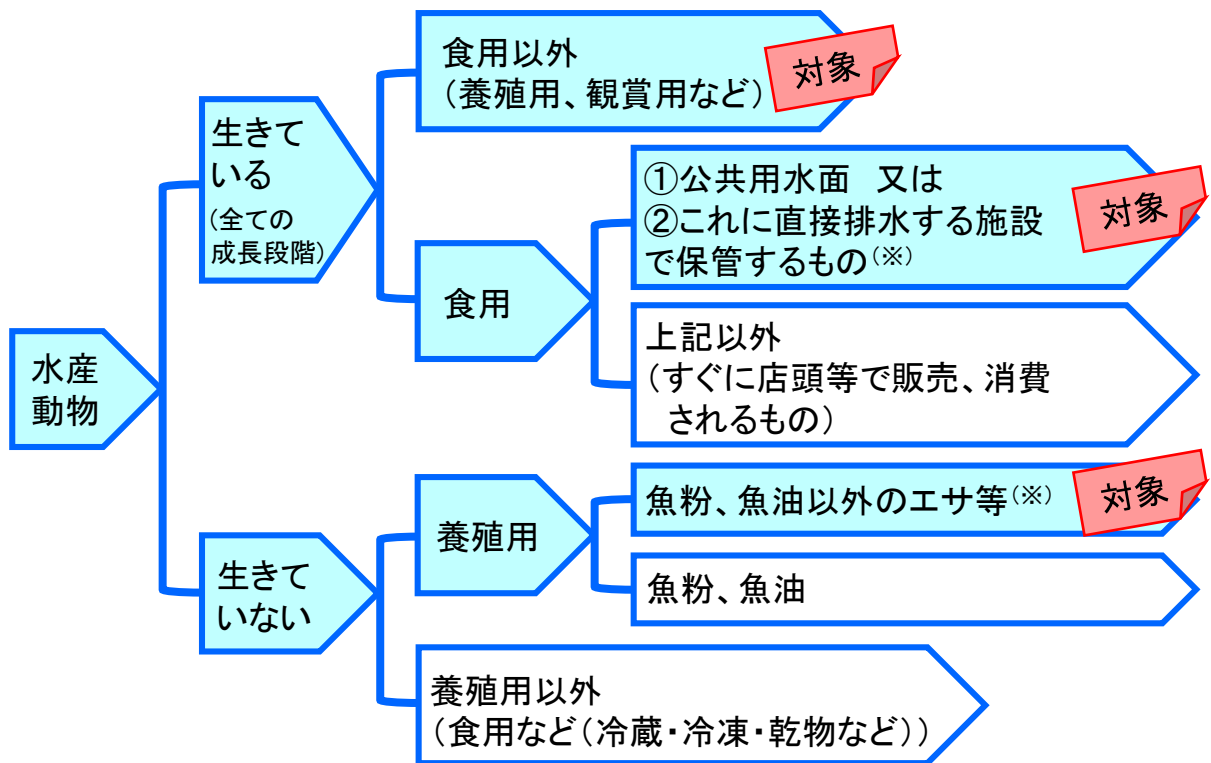


輸入許可の対象水産動物

魚類	サケ科魚類、コイ、フナ属魚類(キンギョ等)、コクレン、ハクレン、アオウオ、ソウギョ、 <u>ナイルティラピア</u> 、 <u>マダイ</u>
甲殻類	<u>クルマエビ科エビ類</u> 、 <u>サクラエビ科アキアミ属エビ類</u> 、 <u>テナガエビ科エビ類</u>
貝類等	<u>トコブシ</u> 、 <u>フクトコブシ</u> 、 <u>エゾアワビ</u> 、 <u>クロアワビ</u> 、 <u>マダカアワビ</u> 、 <u>メガイアワビ</u> 、 <u>マガキ属カキ類</u> 、 <u>ホタテガイ</u> 、 <u>マボヤ</u>

(下線部は新たに追加、拡大された水産動物)

輸入許可対象水産動物の用途別対象品目



🌟 (※)の輸入については、農林水産省 消費・安全局 畜水産安全管理課 水産安全室 (03-6744-2105)にご相談下さい。(http://www.maff.go.jp/j/syouan/suisan/suisan_yobo/index.html)

🌟 輸入許可手続については、到着予定の空港・海港の動物検疫所にご確認下さい。(<http://www.maff.go.jp/aqs/topix/fishinfo.html>)

輸入検疫の対象となる疾病及び水産動物 (平成28年7月27日以降)

	対象疾病	対象動物
魚類 (9疾病)	ウイルス性出血性敗血症(IVa型を除く。)(VHS)	さけ科魚類
	サケ科魚類のアルファウイルス感染症(*)	さけ科魚類
	流行性造血器壊死症(EHN)	さけ科魚類
	ピシリケッチア症	さけ科魚類
	レッドマウス病	さけ科魚類、こい、きんぎょその他のふな属魚類、こくれん、はくれん、ないるていらびあ
	旋回病(*)	さけ科魚類
	コイ春ウイルス血症(SVC)	こい、きんぎょその他のふな属魚類、こくれん、はくれん、あおうお、そうぎょ
	コイヘルペスウイルス病(KHVD)	こい
	マダイのグルゲア症(*)	まだい
甲殻類 (10疾病)	イエローヘッド病(YHD)	くるまえび科・さくらえび科あきあみ属・てながえび科えび類
	壊死性肝臓炎(NHP)(*)	くるまえび科えび類
	タウラ症候群	くるまえび科えび類
	伝染性皮下造血器壊死症(IHHN)	くるまえび科えび類
	急性肝臓臓壊死症(AHPND)(*)	くるまえび、しろあしえび、うしえび、こうらいえび
	伝染性筋壊死症(IMN)(*)	くるまえび科(<i>Litopenaeus</i> 属・ <i>Penaeus</i> 属)えび類
	バキュロウイルス・ペナエイ感染症	くるまえび科えび類
	エビの潜伏死病(CMD)(*)	くるまえび、しろあしえび、こうらいえび
	鰓随伴ウイルス病(*)	くるまえび科(くるまえび・ <i>Penaeus</i> 属・ <i>Fenneropenaeus</i> 属)えび類
	モドン型バキュロウイルス感染症	くるまえび科(<i>Penaeus</i> 属・ <i>Fenneropenaeus</i> 属・ <i>Melicertus</i> 属・よしえび属)えび類
貝類 (4疾病)	アワビヘルペスウイルス感染症(*)	とこぶし、ふくとこぶし
	アワビの細菌性膿疱症(*)	えぞあわび、くろあわび、まだかあわび、めがいあわび
	カキヘルペスウイルス1型変異株感染症(μ varに限る。)(*)	まがき属かき類
	パーキンサス・クグワディ感染症(*)	ほたてがい
その他	マボヤの被囊軟化症(*)	まぼや

(*)は、新たに指定された輸入防疫及び国内防疫の対象疾病

Diseases and Aquatic animals subject to import quarantine in Japan
(On and after July 27, 2016)

	Diseases	Aquatic animals
Diseases of Fish (9)	Viral haemorrhagic septicaemia (excluding Genotype IVa) : VHS	Salmonidae
	Infection with salmonid alphavirus (*)	Salmonidae
	Epizootic haematopoietic necrosis: EHN	Salmonidae
	Piscirickettsiosis	Salmonidae
	Enteric redmouth disease	Salmonidae, <i>Cyprinus carpio</i> , species of genus <i>Carassius</i> , <i>Hypophthalmichthys</i> (<i>Aristichthys</i>) <i>nobilis</i> , <i>Hypophthalmichthys molitrix</i> , <i>Oreochromis niloticus</i>
	Whirling disease (*)	Salmonidae
	Spring viraemia of carp: SVC	<i>Cyprinus carpio</i> , species of genus <i>Carassius</i> , <i>Hypophthalmichthys</i> (<i>Aristichthys</i>) <i>nobilis</i> , <i>Hypophthalmichthys molitrix</i> , <i>Mylopharyngodon piceus</i> , <i>Ctenopharyngodon idella</i>
	Koi herpesvirus disease: KHVD	<i>Cyprinus carpio</i>
	Glugeosis of red sea bream (*)	<i>Pagrus major</i>
Diseases of Crustaceans (10)	Yellow head disease: YHD	Penaeidae, species of genus <i>Acetes</i> , Palaemonidae
	Necrotising hepatopancreatitis: NHP (*)	Penaeidae
	Taura syndrome	Penaeidae
	Infectious hypodermal and haematopoietic necrosis: IHNN	Penaeidae
	Acute hepatopancreatic necrosis disease: AHPND (*)	<i>Marsupenaeus japonicus</i> , <i>Litopenaeus vannamei</i> , <i>Penaeus monodon</i> , <i>Fenneropenaeus chinensis</i>
	Infectious myonecrosis: IMN (*)	Penaeidae (species of genera <i>Litopenaeus</i> and <i>Penaeus</i>)
	Tetrahedral baculovirosis	Penaeidae
	Covert mortality disease of shrimp: CMD (*)	<i>Marsupenaeus japonicus</i> , <i>Litopenaeus vannamei</i> , <i>Fenneropenaeus chinensis</i>
	Gill-associated virus disease (*)	Penaeidae (<i>Marsupenaeus japonicus</i> , species of genera <i>Penaeus</i> and <i>Fenneropenaeus</i>)
	Spherical Baculovirosis	Penaeidae (species of genera <i>Penaeus</i> , <i>Fenneropenaeus</i> , <i>Melicertus</i> and <i>Metapenaeus</i>)
Diseases of Molluscs (4)	Infection with abalone herpesvirus (*)	<i>Haliotis diversicolor aquatilis</i> , <i>Haliotis diversicolor supertexta</i> , <i>Haliotis diversicolor diversicolor</i>
	Pustule disease of abalone/ Blister disease of abalone (caused by <i>Vibrio furnissii</i> (= <i>V. fluvialis</i> biotype II)) (*)	<i>Haliotis discus hannai</i> , <i>Haliotis discus discus</i> , <i>Haliotis madaka</i> , <i>Haliotis gigantea</i>
	Infection with ostreid herpesvirus 1 microvariant (limited to μ var) (*)	species of genus <i>Crassostrea</i>
	Infection with <i>Perkinsus qugwadi</i> (*)	<i>Mizuhopecten yessoensis</i>
Other	Soft tunic syndrome (*)	<i>Halocynthia roretzi</i>

(*) Newly designated diseases